

磐高等学校入学・卒業式辞集(学而出版) その1

表記の学而出版からの書に拙著の式辞が載りました。ご参考までに、その原稿を掲載します。昨年の入学式と卒業式の式辞です。

入学式式辞「新たな正しい時代の先導者に」

磐城高校長

岩手県出身の宮沢賢治に、「生徒諸君に寄せる」という作品があります。ここに、少し紹介します。

「生徒諸君 諸君はこの颯爽たる諸君の未来圏から吹いて来る透明な清潔な風を感じないか それは一つの送られた光線であり、決せられた南の風である

諸君はこの時代に強ひられ率ゐられて奴隷のように忍従することを欲するか
むしろ諸君よさらに新たな正しい時代をつくれ(中略)

新たな詩人よ

雲から光から嵐から透明なエネルギーを得て人と地球によるべき形を暗示せよ

新しい時代のコペルニクスよ

あまりに重苦しい重力の法則からこの銀河系統を解き放て

新たな時代のマルクスよ

これらの盲目的衝動から動く世界を素晴らしく美しい構成に変えよ

新しい時代のダーウケンよ

さらに東洋風静観のチャレンジャーに載って銀河系空間の外にも至り透明に深く正しい地史と増訂された生物学をわれらに示せ(後略)」

この詩の中からわき出る尽きることのないエネルギーは、いままさにここにいる新入生の心を揺り起こすことでしょう。

この七年間、全世界の人々が経験しなかったことを私たちは経験し、私たちは学んできました。人間は完全なものではなく、必ず間違ふことがあり、その間違いに気づき悩み、苦しみに傷つくこともあるということを知りました。

しかし、その中から、誤りを正し、間違いを認め、新しい希望の種をまき、そのことから決して逃げることなく、前を向いて、苦しみや悲しみの中から希望や喜びを見いだすこともできるのではないかということ学んだのです。

私たちは、自分で自分を決定し、間違ふことがままありますが、自分で自分を決定する力を持つからこそ、そこから立ち直る力を持つことができると思います。

新入生の皆さん。自分から積極的に学ぶことは、「アクティブラーナー」として、地域の課題、世代の課題、世界の課題を我がものとするのです。そして、解決策が簡単には見いだせない問いを自分に引き寄せながら、共に学ぶ人たちといかにつながることができるかを考え、様々な人々の随伴者として進みつつも、想像力を駆使して、新たな正しい時代の先導者となっていただきたい。そのことが、まさしく進路を開拓する力ともなり、未来を開拓する力となるはずです。さあ前を向いて、確実に進んでいきましょう。

